

令和6年第3回（6月）みなかみ町議会定例会会議録第3号

令和6年6月13日（木曜日）

議事日程 第3号

令和6年6月13日（木曜日）午前9時開議

- 日程第 1 請願第 2号 資源化推進のため「資源ごみ用指定袋」の無料化を求める請願
 - 日程第 2 議案第40号 令和6年度みなかみ町一般会計補正予算（第1号）について
 - 日程第 3 閉会中の継続審査・調査申出について
 - 日程第 4 字句等の整理委任について
-

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（14人）

1 番	河 合 史 将 君	2 番	江 口 樹 君
3 番	石 坂 欣 也 君	4 番	牧 田 直 己 君
5 番	茂 木 法 志 君	6 番	星 野 宗 央 君
7 番	鈴 木 美 香 君	8 番	阿 部 清 君
9 番	高 橋 視 朗 君	10 番	高 橋 久美子 君
11 番	森 健 治 君	12 番	小 林 洋 君
13 番	高 橋 市 郎 君	14 番	石 坂 武 君

欠席議員 な し

職務のため議場に出席した事務職員の職氏名

議会事務局長	中 澤 聡	書記	泉 雪 江
書記	桑 原 孝 治		

説明のため出席した者

町 長	阿 部 賢 一 君	副 町 長	茂 木 直 人 君
教 育 長	田 村 義 和 君	総 務 課 長	高 野 明 夫 君
財 政 課 長	中 西 紀 子 君	企 画 課 長	小 池 俊 弘 君
税務会計課長	高 橋 一 夫 君	町民福祉課長	高 橋 輝 君
子育て健康課長	入 澤 はるみ 君	環 境 課 長	原 沢 智 章 君
上下水道課長	鈴 木 伸 史 君	農 林 課 長	合 沢 衛 君
観光商工課長	鈴 木 和 幸 君	地域整備課長	林 昇 君
学校教育課長	吉 田 武 春 君	生涯学習課長	丸 山 浩 文 君
水上支所長	味 戸 勝 彦 君	新 治 支 所 長	田 村 覚 生 君

開 会

議 長（石坂 武君） おはようございます。

ただいまの出席議員は14名で定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

開 議

議 長（石坂 武君） これより本日の会議を開きます。

本日の会議は、お手元に配付いたしました議事日程第3号のとおりであります。

なお、暑くなることが予想されますので、発言時を除き上着の着用は自由といたします。

議事日程第3号により、議事を進めます。

日程第1 請願第2号 資源化推進のため「資源ごみ用指定袋」の無料化を求める請願

議 長（石坂 武君） 日程第1、請願第2号、資源化推進のため「資源ごみ用指定袋」の無料化を求める請願を議題といたします。

所管の委員長の審査結果報告を求めます。

産業観光生活環境常任委員会委員長茂木法志君。

（産業観光生活環境常任委員長 茂木法志君登壇）

産業観光生活環境常任委員長（茂木法志君） 本委員会に付託されました、請願第2号、資源化推進のため「資源ごみ用指定袋」の無料化を求める請願について、審査の経過と結果についてご報告申し上げます。

請願書に対して、担当課より説明の後、直ちに質疑に入りました。

各委員からは、4月から始まったプラスチック包装容器類の収集というのは、収益はもたらされないということの問いに対し、4月1日からスタートしたプラスチックについては処理経費がかかることになる、ただ可燃ごみとして出される紙ごみ類の分別とかプラスチックが今後可燃ごみからプラスチックの排出に移ります。ごみ全体から考えると、排出量が減り資源量が増える。その処理経費がどう影響するかは、今年1年様子を見てみないと分からない。全体の経費として抑えられる可能性があるのではと考えているとの回答がありました。

次に、資源化率をさらに上げるために、回収しやすい環境が求められていますと書かれていますが、無料にすることで袋の無駄遣いや分別が守れなくなる心配もあり、今以上に袋の使用量が増えることにつながると思いますが、どう考えているのかの問いに対し、紹介議員の星野宗央議員へ説明を求め、確かにそういう可能性は捨てきれないと思う。ただ、ごみ袋の値段が下がって資源化が加速し、さらに多くなれば値段がもっと下がって資源化する人がもっと増えていくという考えは正しいと思うとの回答がありました。

次に、各委員からの意見を求め、各委員からは、ごみ袋の価格が令和5年6月1日に価格変更となったばかりで可燃ごみの全量委託処理や資源ごみの売却価格の上昇によって現在の価格になったというふうに認識している。現状のままで無料化すれば、どこかしらにしわ寄せがいくわけで、請願趣旨の中でもある無料化をすれば町民への負担軽減にもつながるということにはつながらない。ごみ袋の有料化はごみの減量化をするための手段だというふうに考えているので今回の請願は不採択が妥当。無料化をすることで確かに住民の経済的な負担は軽減されますが、無料化をすることにより袋の無駄遣いが予測される。指定袋が有料だからこそ、資源のごみの分別が推進され住民のごみに係る意識改革につながっていると思う。それにより、家庭からのごみの全体量が削減され、またリサイクルの推進などの効果が得られると考えています。

そのようなことから、この請願については不採択と判断します。何年か後に、広域化を控えた現状を見据え、また価格を引き下げた現状を今後観察していく等々を考えたときに、無料化をして済むならいいけれども、誰でもどこからか財源を求めて負担をする人が出てくる。住民サービスを全てが無料で受けられるという感覚自体賛成できないので不採択とすべきと、各委員からは不採択との意見を含めた発言がありました。

以上で質疑を終結し、原案に戻り採択に対する討論に入り反対討論、賛成討論はなく討論を終結。採決の結果、請願第2号、資源化推進のため「資源ごみ用指定袋」の無料化を求める請願については、起立少数により不採択とすべきものと決定いたしました。

以上、委員長報告といたします。

議長（石坂 武君） 委員長の審査結果報告が終了しましたので、これより質疑に入ります。

請願第2号について質疑はありませんか。

7番鈴木君。

7番（鈴木美香君） こちら資源ごみ袋指定袋ということで無料化を求めているものなのですが、現在の販売価格及び原価というのが分かりましたら教えてください。ごめんなさい。それぞれ可燃ごみとそれぞれの今、町で販売されている袋の原価と販売価格それぞれ教えてください。

議長（石坂 武君） 委員長。

（産業観光生活環境常任委員長 茂木法志君登壇）

産業観光生活環境常任委員長（茂木法志君） 鈴木美香議員の質問にお答えいたします。

販売価格と購入価格なんですけれども、当局の説明の中にありまして参考ですが、指定ごみ袋の価格、可燃ごみ大が30円、中20円、小10円、これはご存じかと思います。購入価格が可燃ごみが13.5、中が10.5、小が7.5になっています。

次、資源ごみ袋大が販売価格20円、中が10円、小が5円、購入価格が17円、中が13円、小が9円という形になっています。

以上でよろしいでしょうか。

議長（石坂 武君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（石坂 武君） ありませんので、これにて請願第2号の質疑を終結いたします。

これより請願第2号について討論に入ります。

本請願に対する委員長報告は不採択すべきものであります。

したがって、原案に戻り採択について討論を行います。

まず、賛成討論の発言を許します。

6 番星野君。

(6 番 星野宗央君登壇)

6 番(星野宗央君) 請願第2号、資源化推進のため「資源ごみ用指定袋」の無料化を求める請願について、賛成の立場で討論を行います。

資源ごみの回収については、住民の協力がなければ取組が進んでいきません。

今年度から始まった廃プラの回収については、缶、ペットボトルや瓶などの回収とは違いなかなか大変なところがあります。町からの説明で廃プラの回収は利益にならないという話ですが、分別によって燃えるごみの量が減れば、その分は支出が抑えられるわけで、資源ごみ袋を無料化して配ってでも分別を進めるメリットはあります。

ごみの分別資源化を全住民参加の取組にするためにも、資源ごみ袋の無料化は必要であるということを訴えさせていただきまして、賛成討論といたします。

議長(石坂 武君) 次に、反対討論の発言を許します。

2 番江口君。

(2 番 江口 樹君登壇)

2 番(江口 樹君) 請願第2号について、採択に反対の立場から討論を行います。

請願趣旨では、資源ごみ用指定袋を無料化し資源化の必要性を訴えごみの減量化を推進してくださいと述べられています。

これについて私は、指定袋が有料であることは町民の皆様にごみ処理費用をご負担いただくだけではなく、ごみを減らすインセンティブの役割もあると考えます。ごみの排出量ごとに課金されていく制度では、ごみの排出量に応じて指定袋の料金を支払うことになります。

したがって、支払う料金を減らすために、町民の皆様が最終的にごみとなる容器や包装などを買って控える行動を取るのではないのでしょうか。逆に、指定袋が無料ならばごみを減らそうとするインセンティブが生まれづらいのではないのでしょうか。資源リサイクルとごみの減量化を進めるためにも、有料による動機づけが必要であると考えます。

以上、述べました理由により、私は、指定袋の無料化はすべきでないと判断し本請願に反対するものであります。議員各位のご賛同をお願いし反対討論といたします。

議長(石坂 武君) ほかにありませんか。

(「なし」の声あり)

議長(石坂 武君) ありませんので、これにて請願第2号の討論を終結いたします。

請願第2号、資源化推進のため「資源ごみ用指定袋」の無料化を求める請願を、起立により採決いたします。

本請願に対する委員長報告は、不採択すべきものであります。

したがって、原案に戻り採択について採決いたします。

本請願は、採択することに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長(石坂 武君) 起立少数であります。

よって、請願第2号、資源化推進のため「資源ごみ用指定袋」の無料化を求める請願は、不採択とすることに決定されました。

日程第2 議案第40号 令和6年度みなかみ町一般会計補正予算(第1号)について

議長(石坂 武君) 日程第2、議案第40号、令和6年度みなかみ町一般会計補正予算(第1号)についてを議題といたします。

本案につきましては、過日の本会議において提案理由の説明が終了しておりますので、直ちに質疑に入ります。

議案第40号について質疑はありませんか。

8番阿部君。

8番(阿部 清君) 9ページです。都市公園管理費、寺間運動公園管理運営事業750万円、野球場のバックネットフェンスの改修工事費ということですが、寺間球場、近年盛んに使用されているようですが、これからのシーズンますます使用頻度が高まると思いますが、この工事いつ頃を予定しているのか、その点について伺います。

議長(石坂 武君) 地域整備課長。

(地域整備課長 林 昇君登壇)

地域整備課長(林 昇君) 議員の質問にお答えいたします。

こちらにつきましては、指定管理でノルンスキー場さんをお願いしております。そちらの中で利用状況等々把握して工期を考えるようにはさせていただきたいと思っておりますけれども、バックネットが鉄製のネットでさびが非常にひどいということもありますので、万が一、けが等事故等あった場合に言われますので、できるだけ早い時期に対応していきたいと思っております。

以上です。

議長(石坂 武君) ほかにありませんか。

7番鈴木君。

7番(鈴木美香君) 9ページです。土木費住宅管理費として狭あい道路拡幅整備費、こちら場所のほうを教えてください。

議長(石坂 武君) 地域整備課長。

(地域整備課長 林 昇君登壇)

地域整備課長(林 昇君) 議員のご質問にお答えいたします。

こちらにつきましては、月夜野37号線ということで県道からびっころに入っていく道、分かりやすく言うと、あそこの道の下のところが県の緊急防災・減災対策事業で町並地区ということで県の急傾斜の工事が入ります。その工事前に拡幅するのならしていただきました。

いということで県のほうから要請がありましたので、あと、地元からの要望も出たということで、あの道を拡幅させていただきたいと思っております。

以上です。

議長（石坂 武君） ほかにありませんか。

7 番鈴木君。

7 番（鈴木美香君） そちらの道路に関してなんですが、何メートル幅になるのか、また工事期間を教えてください。

議長（石坂 武君） 地域整備課長。

（地域整備課長 林 昇君登壇）

地域整備課長（林 昇君） お答えいたします。

現在、約3メートルから4メートルの道になっていると思います。そちらを入り口の幅5メートル、幅員5メートルでそのまま奥までずっと延長350メートルを計画しております。よろしいでしょうか。

工期につきましては、先ほど言った県の事業につきまして令和7年度に測量設計を行いまして、8年度本工事に入るということで、できれば令和7年度にその県に当たる部分については施工したいと思っております。

議長（石坂 武君） ほかにありませんか。

4 番牧田君。

4 番（牧田直己君） 5ページの温泉施設費、真沢ファーム交流施設の運営管理費で151万8,000円ということですが、ポンプを入れることに当たっての耐久年数とそれと何台分を予定されているのかということをお教えてください。

議長（石坂 武君） 観光商工課長。

（観光商工課長 鈴木和幸君登壇）

観光商工課長（鈴木和幸君） ただいまのご質問にお答えさせていただきます。

耐用年数は10年。15年を過ぎると部品が少なくなってくるということでございます。台数は1台の交換を予定してございます。

以上です。

議長（石坂 武君） ほかにありませんか。

4 番牧田君。

4 番（牧田直己君） 7ページ。鳥獣害対策費ということで、防止柵の設置331万2,000円取られているということですが、当初予算にて1,116万9,000円取られています。それを追加された理由と導入される予定件数を教えていただければと思います。

議長（石坂 武君） 農林課長。

（農林課長 合沢 衛君登壇）

農林課長（合沢 衛君） ただいまの質問にお答えいたします。

今回、補正計上させていただきました地区につきましては、後閑地区の芹田営農組合になります。受益戸数につきましては、76戸、受益面積は17.5ヘクタールになっております。総事業費は368万円になりまして、県の小規模事業で補助を50%で184万円、町が

40%、地元の負担につきましては10%で36万8,000円を予定しております。

当初予定していたものが11地区で1,116万9,000円で計上しておりますが、当初要求に間に合わなかった後閑地区なんですけれども、大変面積が多く受益面積も多く受益戸数も多いということで追加要望を上げております、県に。県より一応内諾は取れましたので、今回の補正にて対応したく計上させていただきました。

以上です。

議長（石坂 武君） ほかにありませんか。

7番鈴木君。

7番（鈴木美香君） 8ページです。道路新設改良費2,540万、こちら場所と工期を教えてください。

議長（石坂 武君） 地域整備課長。

（地域整備課長 林 昇君登壇）

地域整備課長（林 昇君） お答えいたします。

こちらにつきましては、2路線ありまして、1路線が小川石倉線、こちらにつきましては、小和知橋手前約100メートルのところに側溝を入れるというような状況になります。

もう一つは、三通り戸谷倉線というところで、こちらについては昨年度諸事情がありまして、ぎりぎり工事ができるかどうかというような状況だったんですけれども、工事が完了してできるだけ早く整備していただきたいということで、延長110メートル路盤改良という形で整備させていただきます。

以上です。

工期はできるだけ早い時期に出させていただきます。

議長（石坂 武君） ほかにありませんか。よろしいですか。

（「なし」の声あり）

議長（石坂 武君） ありませんので、これにて議案第40号の質疑を終結いたします。

これより議案第40号について討論に入ります。

まず、反対討論の発言を許します。

（「なし」の声あり）

議長（石坂 武君） 次に、賛成討論の発言を許します。

（「なし」の声あり）

議長（石坂 武君） ありませんので、これにて議案第40号の討論を終結いたします。

議案第40号、令和6年度みなかみ町一般会計補正予算（第1号）についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（石坂 武君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第40号、令和6年度みなかみ町一般会計補正予算（第1号）については原案のとおり可決されました。

日程第3 閉会中の継続審査・調査申出について

議 長（石坂 武君） 日程第3、閉会中の継続審査・調査申出についてを議題といたします。

各委員会委員長より、各委員会において審査・調査中の事件につき、会議規則第75条の規定により、お手元に配付しました申出書のとおり、閉会中の継続審査・調査の申出があります。

お諮りいたします。

各委員会委員長より申出のとおり、閉会中の継続審査・調査に付することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（石坂 武君） ご異議なしと認めます。

よって、申出のとおり閉会中の審査継続・調査に付することに決定いたしました。

日程第4 字句等の整理委任について

議 長（石坂 武君） 日程第4、字句等の整理委任についてを議題といたします。

お諮りいたします。

本議会で議決された案件について、その字句等の整理を要するものについては、会議規則第45条の規定により、その整理を議長に委任されたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（石坂 武君） ご異議なしと認めます。

よって、そのとおりに決定いたしました。

議 長（石坂 武君） 以上で、本定例会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。

町長閉会挨拶

議 長（石坂 武君） 閉会に当たり、町長より挨拶の申出がありましたので、これを許可いたします。

町長阿部賢一君。

（町長 阿部賢一君登壇）

町 長（阿部賢一君） 議長のお許しをいただきましたので、閉会に当たり一言ご挨拶を申し上げます。

6月5日に開会をいたしました本定例会におきましては、条例の改正や補正予算、契約

等の重要案件につきまして滞りなく議了していただきましたことに、まずもって感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

審議の間に頂戴いたしましたご意見、ご提言につきましては、十分にこれを検討し今後の行政運営に取り組んでまいり所存であります。

さて、明日14日、生物多様性の損失を止め、壊れつつある自然を回復軌道に乗せるため、「みなかみ町ネイチャーポジティブ宣言」を行います。

ちょうど7年前、2017年6月14日に自然と人間社会の共生を掲げ登録されたユネスコエコパークの理念に基づき、産学官民連携の下、全町一丸となって取り組み、みなかみ町の豊かな自然からもたらされる恩恵を「まもり、いかし、ひろめて」まいりたいと存じます。

議員各位におかれましては、施策協議や地域の諸行事への参加など議会閉会後も多忙のことと推察いたします。ご自愛の上、これからもますますご活躍いただきますようご祈念申し上げ閉会に当たっての挨拶といたします。

ありがとうございました。

議長閉会挨拶

議長（石坂 武君） 閉会に当たりまして私からも一言ご挨拶を申し上げます。

会期中は常に熱心な審議をしていただくとともに、各委員会におきましても慎重審議に努めていただきました。結果、今期定例会において予定されました案件全てを議了していただき、ただいまをもって無事閉会の運びとなりました。

初夏を迎え、各位におかれましては体調管理に十分注意され、議員活動を行っていただきたいと思います。

結びに、議員各位並びに町長をはじめ当局の皆様方に感謝を申し上げ、閉会の挨拶いたします。

閉 会

議長（石坂 武君） これにて令和6年第3回（6月）みなかみ町議会定例会を閉会いたします。
大変ご苦労さまでした。

（午前 9時28分 閉会）

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

令和6年6月13日

みなかみ町議会議長 石 坂 武

署名議員 7 番 鈴 木 美 香

署名議員 13 番 高 橋 市 郎